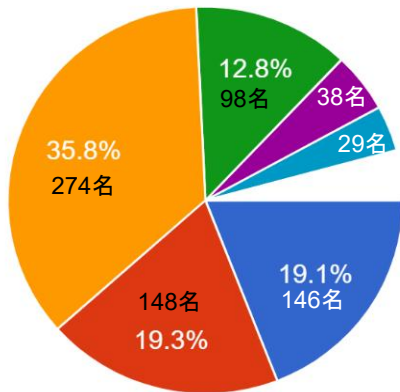


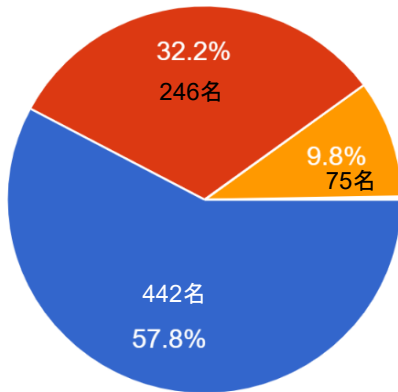
参加生徒数:810名(1年生:93名、2年生:293名、3年生:424名)
アンケート回答数:765名 回答率:94.4%

1. 看護師になりたい・興味をもったきっかけ



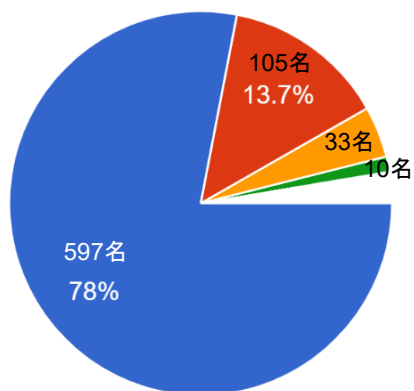
- ☒ 看護職が実際に働いている姿を見て
- ☒ 身内に看護職がいるから
- ☒ 人の役に立つ仕事に就きたいから
- ☒ 看護や医療の現場を取り上げたテレビ番組を観て
- ☒ 国家資格(一生の仕事)だから
- ☒ 先生や親に勧められたから
- ☐ 安定した職業だから
- ☐ 自身や家族が入院したり、お世話になった経験から
- ☐ 災害看護に興味があり、看護師に魅力を感じたから
- ☐ 国境なき医師団で働く医療従事者の活躍
- ☐ 助産師となり、健康な子供を増やしたいから
- ☐ 東日本大震災で被災した親戚が、現場に来た看護師にお世話になったから
- ☐ ナイチンゲールの本を読んだことがきっかけ

2. 体験事業に参加した動機



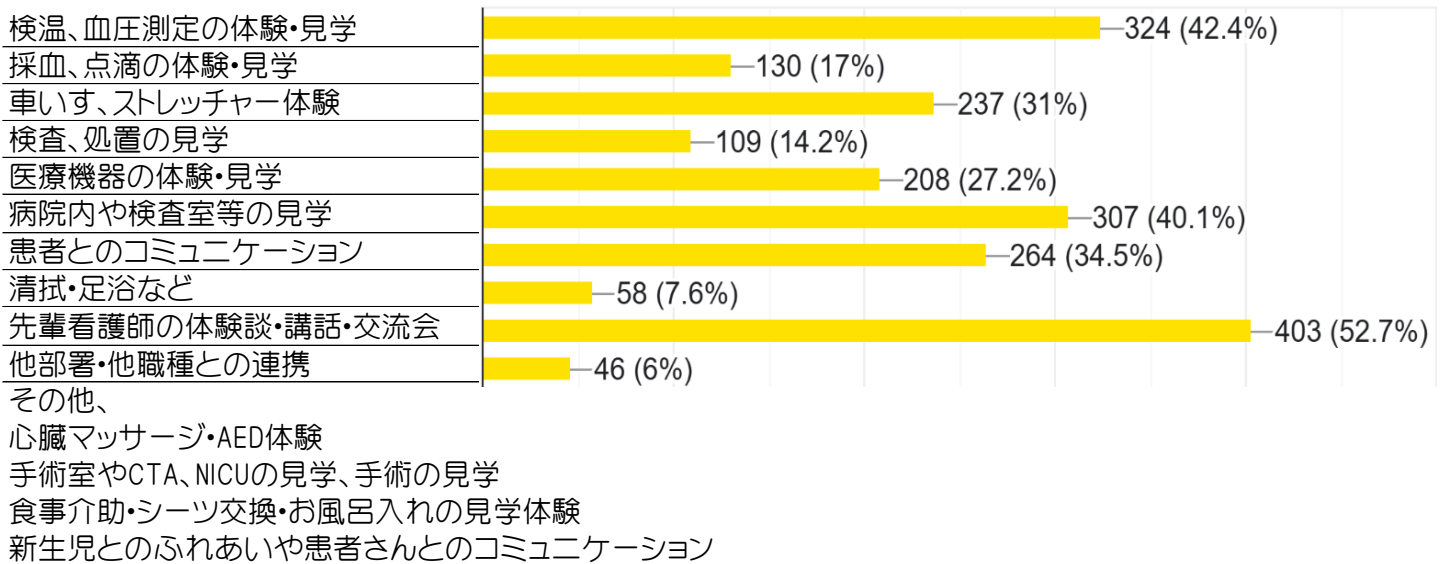
- ☒ 実際の看護の現場を見る事ができるから
- ☒ 進路選択の参考にしたいから
- ☒ 家族や先生、友人に勧められたから
- ☐ 看護師のお話が聞きたかったから
- ☐ 祖父が寝たきりになってしまった時に、時間を問わず笑顔で接してもらったこと

3. 体験事業に参加する前と後で、あなた自身に変化があったか

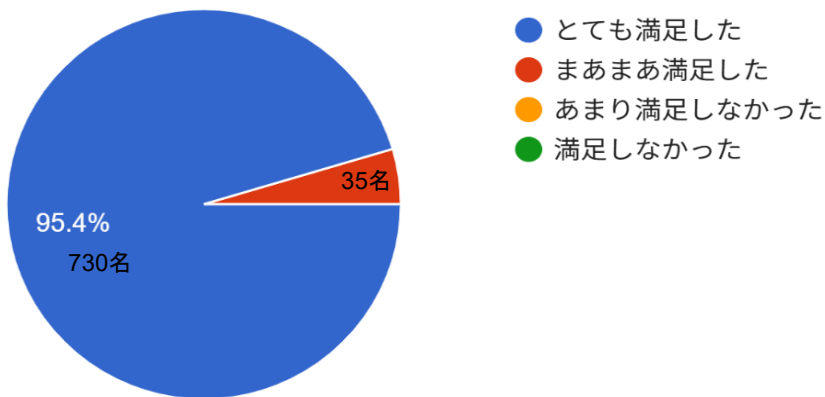


- ☒ より看護職になりたい意欲が高まった
- ☒ 看護職になりたい気持ちが変わりない
- ☒ 看護職になることに迷いがでた
- ☒ 看護職になるのは難しいと思った
- ☐ チーム医療について間近に感じる事が出来た
- ☐ 看護師を進路や将来の職業選択の一つに入れようと思った
- ☐ 看護職の方々への尊敬が高まりました
- ☐ 他の進路と悩むきっかけになった
- ☐ 医療現場の大変さと、楽しさが分かった
- ☐ 今回の経験を今後の進路選択に活かしていきたいです
- ☐ 保健師と看護師と迷っていたので、今回見る事ができ、より看護師になりたいと思いました
- ☐ 今は理学療法士になりたいと思っていましたが、今回の体験で看護師になりたい気持ちが出てきて迷いが出てきました

4. 体験の中で良かったこと・印象に残ったこと(複数回答)



5. 体験の満足度



6. 体験に参加してみた感想

★今回参加して実際看護師がどのように動いているのか、患者さんに関わる時に何を大切にしているのかを知ることができたのでとても良かったです。また、病院内を回ったことで今まで知らなかった部署を知ることが出来たので良かったです。

看護師はチームワークが大切だというのは言葉として聞くことは多かったけれど、実際どのようにチームワークとして働いているのかが分かりました。

様々な体験をすることができたり実際の看護師の声を聞くことが出来てとてもいい機会になりました。

★医療機器の実験が楽しく、たくさん学ぶことが出来ました。

防護服の実験では、なぜ着るのか、なんでこういう設計なのかなどたくさんのお話を伺う事ができ、自分のためになりました。また病棟見学では部屋の機能、部屋からの景色、スタッフセンターでの音についてお話を聴く事が出来、病院はこういうところという自分なりのイメージをより詳細にできました。このような機会を作ってくださいありがとうございます。

★もともと医学や薬学に興味があったため参加したが、看護師という新たな世界を知ることができてとても有意義な時間だった。

今まで看護師を目指そうとは思っていなかったけれど、看護師は必要とされており、とてもやりがいのある素敵な仕事であると感じ、看護師も自分の将来の職業としていい仕事であると感じた。

今回参加して心から良かった。

★現在働いている看護師の方のお話を聞かせていただいて、看護職は全ての医療関係者のつなぎ目という役割を果たしているのだと感じることができました。
自分は人の命を預かるからこそ看護という仕事に興味の恐怖がありました。でも、今回の看護師体験で一人でどうにかするのではなく情報を共有して、チームで対象者の命を守るのだと知りました。
そういう意味で、少し恐怖感がなくなったので良い機会になりました。

★多数の手術を行っている様子を見て、その意思決定支援に関する看護師さんのお話や、実際の緊迫感を味わえた。
医療職のコミュニケーションが高い技術の看護を届けるにあたって必要だとわかった。

★祖父が入院していた病院で看護体験ができて懐かしい気持ちになりました。患者さんが日々の生活を送っていたのは看護師さんが裏で薬の管理や体調などに気をつけてくださっていたことに改めて気づき感謝の気持ちでいっぱいになりました。
様々な体験を通して看護の仕事を詳しくしれてよかったです。ありがとうございました。

★患者さんの安全を守るために、手洗いや手指消毒では指の間や手のシワなどの細かいところに気をつけて行うことが大切だと分かりました。
また、患者さんを安心させるためには声がけやコミュニケーションがとても大切だと分かったし、その大変さも知れました。
看護師さんのすごさをたくさん感じる事ができて、なりたい気持ちも高まったので良かったです。

★元々精神科に対して、悲観的なイメージを抱いていたので体験が不安でしたが、患者さんから声をかけてくださったり、看護師の方々が優しく指導や案内をしてくださりととても充実した一日になりました。
沐浴や食事の介助を行う看護師の方々の姿を見て、看護職の必要性を改めて感じました。患者さんとのコミュニケーションがとても難しく感じる事が多く、看護師の方々の落ち着いた対応を実際に見る事ができ貴重な経験をさせて頂けて良かったです。
本日は、お忙しい中ご指導いただき本当にありがとうございました。

★看護師になりたいなと、何となくしか思っていなかったけれど、看護の現場を近くで見たり体験することで、看護師のイメージがわかりました。
看護師だけでなく病院のさまざまな場所を見学することで、医療職のよさがより分かりました。
私は養護教諭や保健師の資格も、看護師と一緒に取りたいと思っていたので、それについて質問もできていい機会になりました。
これから勉強を頑張って進路を決めていきたいです。

★オープンキャンパスなどでは知る事の出来ない、病院での看護師さんの仕事について知る事ができてすごく良かった。
普通はなかなか知る事のない緩和ケア病棟についてもたくさんの新しい情報があって興味深かった。
2年目の看護師さんとリアルな話ができて良かった。
「自分自身、すごく色々な事を考えていたけれど、そんなに身構えなくて大丈夫」という言葉に少しほっとした。
看護師の目線になって見学ができてとても良かったです。

★看護師の資格を取ることがゴールではなくそこがスタートで看護師になってからも勉強を続けることが大切だとわかった。

★実際の医療の現場は、1人对1人で患者さんをみるのではなく、たくさんの人たちが連携してチームで動き、1人に負担がかかりすぎないように工夫されているということを知ることができました。また、看護師さんと患者さんとのコミュニケーションが多いということが印象的でした。

★私の母親が看護師で頑張ってる姿をみて小さい頃から憧れていたけど実際に働いてる姿は見れないので今回見ることが出来て患者さんとの関わり方、仕事内容が詳しくわかり作業療法士と看護師で悩んでたけど看護師になりたい夢が強くなったなって思いました。
実際に見ることでどれだけ大変かもすごい伝わりました。

★普段見る事の出来ない場所やしたことのない体験をすることができて応募してよかったなと感じました。また、関わる事の出来ない他校、他学年の人たちとも関わる事ができて良かったです。
いい経験になりました。